

小学校3年生 図画工作の学習

「クリスタルアニマル（8月）」

光を通す素材を集めて、ライトで照らすことを想定しながらクリスタルアニマルを考えました。色をマジックやポスカでぬったり、セロハンで貼ったりして新たな動物をつくり上げることができました。できたクリスタルアニマルたちを集めて、動物の森をつくり、簡単な物語をコマドリしました。



「パタペタひらくと（9月）」

段ボールにもようをつけて、組み立て、開くとイロイロなもようが見える箱をつくりました。組み立て、開いた時のことを想定して、もようの形と色を工夫してつくることができました。

「身近なしぜんの色・色&土でかく（9・10月）」



母島の赤土を使って絵の具をつくり、母島の好きな風景を描きました。また、葉っぱやハイビスカスやバターカップなどの花を三原色を使って描きました。少ない色を混ぜて、水の量を調節するこ



とでイロイロな色がつくることがわかりました。

「造形遊び ならべて つなげて（11月）」

よく晴れた日。エコキャップを使って造形遊びを中庭で行いました。たくさんエコキャップを芝生の上に広げると、まず色の違いに気づき、あっという間に色を選びながらならべる活動がはじまりました。そして、みんなの様子を見合って、色の組み合わせを工夫することができました。最後には、自分のつくったものを記録した写真を3人で鑑賞して、振り返りをしました。



「いろいろうつつて（12・1月）」

段ボールを使って、版表現をしました。何度も同じ形が刷れる版画の特徴を理解しながら、パタペタいろんな色をつけて刷りました。同じ版でも色が違うとだいぶ印象が変わることがわかりました。

